

感染症情報 1月22日～28日

府下小児科197医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	1,539例	(堺市 188例)
②溶連菌感染症	758例	(堺市 87例)
③手足口病	102例	(堺市 14例)
④咽頭結膜熱	100例	(堺市 4例)
⑤RSウイルス感染症	53例	(堺市 3例)

府下306医療機関(堺市29)から

インフルエンザ 7,286例(堺市 839例)

報告数による順位である。前週比6.9%増の2,640件の報告であった。感染性胃腸炎が府下で前週比8%増、堺市で前週157例→今回188例であった。溶連菌感染症は府下で6%増、堺市は前週70例→今回87例であった。手足口病が府下で24%増、堺市で前週7例→今回14例であった。咽頭結膜熱が府下で15%減、堺市で前週13例→今回4例であった。RSウイルス感染症が府下で83%増、堺市で2例→3例であった。

インフルエンザが府下で前週5,884例→今回7,286例は前週比24%増であった。堺市で前週742例→今回839例は13%増であった。定点当たり大阪府は19.23→23.81になった。堺市は25.59→28.93であった。別3ブロックでは警報レベルを超えた。

府下306医療機関(堺市29)から

新型コロナウイルス感染症 2,718例(堺市 319例)
大阪府定点 8.88 堺市定点 11.00

大阪府の年齢層別の報告数											
0歳	1歳から4歳	5歳から9歳	10歳から19歳	20歳から29歳	30歳から39歳	40歳から49歳	50歳から59歳	60歳から69歳	70歳から79歳	80歳以上	合計
115	327	448	483	179	221	219	223	150	164	189	2718

新型コロナウイルス感染症の定点報告は、大阪府で前週2,436例→今回2,718例は12%増、定点当たり7.96→8.88で11週連続増加中。堺市で前週326例→今回319例は2%減、定点当たり11.24→11.00であった。今回、堺市は大阪府のブロック別のワースト2であった。引き続き低年齢層が増加している。

麻疹や風疹の報告はなかった。